

厚木市火災予防条例等施行規則の一部を改正する規則

厚木市火災予防条例等施行規則（昭和38年厚木市規則第19号）の一部を次のように改正する。

第1条中「第48条」を「第49条」に改める。

第15条の次に次の2条を加える。

（公表の対象となる防火対象物及び違反の内容）

第15条の2 条例第48条第3項の規則で定める公表の対象となる防火対象物は、消防法施行令（昭和36年政令第37号）別表第1（1）項から（4）項まで、（5）項イ、（6）項、（9）項イ、（16）項イ、（16の2）項及び（16の3）項に掲げる防火対象物で、法第17条第1項の政令で定める技術上の基準に従って屋内消火栓設備、スプリンクラー設備又は自動火災報知設備を設置しなければならないもののうち、法第4条第1項の規定による立入検査においてこれらの消防用設備等が設置されていないと認められたものとする。

2 条例第48条第3項の規則で定める公表の対象となる違反の内容は、前項に規定する防火対象物に屋内消火栓設備、スプリンクラー設備又は自動火災報知設備が設置されていないこととする。

（公表の手続）

第15条の3 条例第48条第1項の規定による公表は、法第4条第1項の規定による立入検査の結果を通知した日から14日を経過した日において、なお、当該立入検査の結果と同一の違反の内容が認められる場合に、当該違反が是正されたことを確認できるまでの間、ホームページへの掲載及び消防長が適当と認める方法により行う。

2 前項の規定により公表する事項は、次に掲げるものとする。

（1）前条第2項に規定する違反が認められた防火対象物の名称及び所在地

（2）前条第2項に規定する違反の内容（当該違反が認められた防火対象物の部分を含む。）

（3）その他消防長が必要と認める事項

3 条例第48条第2項の規定による通知は、違反公表通知書によるものとする。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。